

STARTプログラム募集要項（2023年度前期）

1. 研修プログラムの目的

START プログラムの目的は、海外協定大学で、現地学生との交流・ディスカッションを行い、日本と異なる文化・環境を体験することで、国際交流や長期留学への関心を高めるきっかけをつくることです。参加費用の一部をJASSO、広島大学基金及び広島大学等から補助することで学生の経済的負担を大幅に軽減し、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

2. コーステーマおよび研修先大学

詳細は別紙1「2023年度前期 START プログラムコース一覧」を確認してください。

	コーステーマ	渡航先	大学
第 77 回	韓国・中国で体験する異文化, D&I とコミュニケーション	韓国・中国	韓国外国語大学(ソウル) 北京師範大学,長春大学 (北京,長春)
第 78 回	アフリカの多様性と複数他者理解 ～エジプト悠久の歴史に触れる～	エジプト	エジプト日本科学技術大学 (E-JUST), アイン・シャムス大 学
第 79 回	ゴールデン・トライアングルで考える SDGs(国際開 発・地域開発・教育開発)	タイ	メーファールアン大学
第 80 回	リトアニアの 20 世紀ーバルト三国の歴史とアイデン ティティー	リトアニア	ヴィータウタス・マグヌス大学
第 81 回	台湾の文化遺産, 宗教遺産より見る東アジア世界	台湾	国立政治大学

3. 単位の認定について

START プログラム参加者は教養教育科目「海外短期研修(START)A(1 単位)」または「海外短期研修(START)B(2 単位)」(韓国・中国コースのみ)に履修登録され、学習成果に基づく成績評価及び単位認定が行われます。My もみじに掲載されているシラバスをご参照ください。

4. プログラム共通項目

プログラム内容	海外協定大学で約 1～2 週間、講義やワークショップ、現地公用語の語学授業、現地学生との交流・ディスカッション、大学周辺及び周辺都市でのエクスカージョンなどを行います。また、きめ細やかな事前研修・事後研修を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、学習成果を高めます。
対象学生	学部 1～3 年生且つ「応募資格」を全て満たす者 ※新型コロナウイルス感染拡大における措置として、2023 年度後期までは、合計点が同点の場合は、卒業までの期間が最も短く、START プログラムの応募機会が少ない 3 年生を優先します ※2024 年度以降は、対象学生が以下のとおり変更となりますので、ご注意ください 2024 年度:学部 1～3 年生(同得点の場合の 3 年生優先無し) 2025 年度:学部 1 年生
募集人数(最少催行人数)	各コース 10 人(最少催行人数:韓国・中国コースのみ 6 名,他コース 10 名)
学生負担費用	①プログラム参加費(原則、実際にかかる経費の 6 割程度に設定しております) 第 77 回(韓国・中国):12 万円, 第 78 回(エジプト):31 万円, 第 79 回(タイ):22 万円, 第 80 回(リトアニア):24 万円, 第 81 回(台湾):16 万円

	<p>※JASSO 支給対象外者はコースにより 6/7 万円の補助があります。詳細は 5.参加費を参照ください</p> <p>※航空券代の上昇により, 1~2 万円増額になる可能性があります。</p> <p>②海外旅行保険料(大学指定のものに加入必須, 約 7 千円)</p> <p>③その他経費</p> <p>(ア) パスポート申請費(パスポート申請費(5 年用 11,000 円, 10 年用(※18 歳以上のみ) 16,000 円)</p> <p>※特に, 韓国・中国コースは早急に中国入国のための査証取得が必要になるため, パスポートの更新・申請を選考結果通知前に進めることを推奨します。</p> <p>(イ) 予防接種代</p> <p>※タイに渡航する方は, A 型肝炎予防接種を必ず受けていただきます。後日, 証明書もしくは領収書を提出いただきます。</p> <p>(ウ) 各種検査代(結核検査・PCR/抗原検査などの費用)</p> <p>(エ) 査証手配代等</p> <p>※韓国・中国コースの応募者には別途, 応募締め切り後の 6 月 9 日頃に査証取得等に関するご連絡を差し上げます。</p> <p>(オ) その他(日本国内交通費(自宅~発着空港間), 現地交通費, お小遣い(食費含む)など)</p> <p>※①プログラム参加費は, 全体費用(航空券, 宿泊費, プログラム費)の一部に充当されます。</p>
その他	本プログラムは, 事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また, 現地研修終了後にレポートの提出, TOEIC(R)L&R テストの受験及びプログラム評価への協力が義務付けられています。

5. 参加費

	コース	参加費	JASSO 支給額
第 77 回	韓国・中国	12 万	7 万
第 78 回	アフリカ	31 万	6 万
第 79 回	タイ	22 万	7 万
第 80 回	リトアニア	24 万	
第 81 回	台湾	16 万	6 万

※JASSO 支給対象外の方には大学より 3 万円負担

6. 奨学金の支給について

本プログラムによる派遣学生(リトアニアは対象外)のうち, 独立行政法人日本学生支援機構(以下「JASSO」)が実施する海外派遣留学制度(協定派遣)の支給要件(成績や経済状況等)を満たす者には, 1人あたり 6 万円もしくは 7 万円を奨学金として支給します。

詳細については別途, 選考結果通知後にお知らせしますが, **受給希望者は以下の書類の準備**をお願いします。

- ・源泉徴収票(R4 年)もしくは, 確定申告書の控え(R4 年) ※両親(主婦/夫の場合も)分が必要
- ・R4 年度の成績証明書 ※1 年生は高校 3 年生の成績証明書

なお, 奨学金を受給した場合, JASSO が課す事前・事後課題, 留学成果報告及び調査・アンケートへの協力等が義務付けられます。

[2023 年度海外留学支援制度\(協定派遣\)採用学生専用ページ | JASSO](#)

7. 応募資格

(1) 広島大学に正規生として在学する学部 1~3 年生。(詳細は 4.プログラム共通項目「対象学生」を参照くだ

さい)

※所属学部は問わない。プログラム申請時～終了時の期間中に休学中・留学中の者及び留学生は除く。

(2) 指定の e-START プログラムを受講する者。

START プログラム前期コースの「タイ」、「エジプト」、「台湾」に参加するためには、指定の e-START プログラムの受講が必須です。一方で、「中韓」、「リトアニア」に参加希望の学生は、**e-START プログラムの参加経験（回数）が加点**となります。詳細は、下記 URL より、e-START プログラムの「コース一覧」および「コース詳細」を必ず確認してください。

※2023 年度後期は e-START プログラムの受講が**必須**となります
[学びのサポート \(hiroshima-u.ac.jp\)](http://hiroshima-u.ac.jp)

	e-START + START	e-START のみ	START のみ
タイ	○ (course1 必須)	○ (course1)	×
エジプト	○ (course2 又は 3 必須)	○ (course2 又は 3)	×
台湾	○ (course6 必須)	○ (course6)	×
中韓	—	—	○ (e-START の参加経験が加点)
リトアニア	—	—	○ (e-START の参加経験が加点)

- (3) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること。
- (4) 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことが出来ること。
- (5) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること。
- (6) 研修参加に十分と思われる英語力を有していること。
- (7) 過去に START プログラムへの参加経験がないこと。
- (8) 教養教育科目「海外派遣・留学入門」を履修済み／履修中／第 2 タームで履修予定であること。

8. 選考基準

第 77 回～81 回 5 コースの募集・選考を同時に行います。希望のコースを複数選ぶことはできません。以下の配点で合計点の高い方から派遣決定とします。

- (1) 志望動機 30 点満点
- (2) 語学能力 30 点満点
 ※スコアを持っていない場合は、共通テストのスコアを利用します
 ※台湾コースは中国語が出来る方を優先します
- (3) e-START 参加回数 30 点満点
- (4) 海外渡航・在住経験の考慮分 10 点

※新型コロナウイルス感染拡大における措置として、2023 年度後期までは、合計点が同点の場合は、卒業までの期間が最も短く、START プログラムの応募機会が少ない 3 年生を優先とします。

9. 応募手続き及び応募締め切りについて

本プログラムへの参加を希望する場合は、以下の応募書類を準備の上、**2023 年 6 月 9 日(金)12:00**までに以下のオンライン応募フォームから必要事項の入力および必要書類の提出を行ってください。

- (1) 必要書類： 語学能力を確認できる書類(PDF か img ファイルのみアップロード可)
 ※何もスコアを持っていない場合は、その旨 Forms に記載ください。

(2) オンライン応募フォーム: <https://forms.office.com/r/dqARZ77UnW>

10. 募集から研修終了までの予定

6月1日(木)	募集要項公開
6月9日(金) 12:00 厳守	応募フォーム送信締切
6月20日(火)頃	選考結果通知(Myもみじ個人掲示もしくはメールで連絡予定)
6月21日(水)	パスポート(原本もしくはコピー)提出締切(全員)
選考結果通知～渡航まで	担当教員による事前講義(派遣国・地域・コーステーマ)(コース別)
7月中旬・下旬	派遣学生向け合同オリエンテーション(全員)
8月7日(月)まで	「留学願」及び「緊急連絡先届」の提出(全員)
8月中旬～9月下旬	渡航期間(国内空港集合・解散)
後日案内	事後研修(個人学習成果発表及び討議)(各コースによる)
後日案内	TOEIC(R)L&R IPテスト希望受験 ※要事前申込
帰国後1か月以内	課題レポート作成・提出(各コースによる)
帰国後1か月以内	留学報告書(全員)

11. 留学中の学籍上の取り扱いについて

本プログラムにより海外留学する場合は、事前に「留学願」を所属学部・研究科の学生支援担当に提出の上、必ず学長の許可を得なければなりません(併せて、渡航前に「緊急連絡先届」を提出する必要があります。)

12. 海外留学のかかる安全管理について

- (1) 留学中の安全意識向上のため、渡航前に本学が開催するプログラム参加学生を対象としたオリエンテーション等には必ず出席してください。また、「外務省海外安全ホームページ」等を活用の上、渡航先の情報収集を渡航前だけでなく、渡航期間中も行ってください。
【外務省 海外安全ホームページ】
<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>
- (2) 外務省渡航情報サービス「たびレジ」への登録を渡航前に必ず行ってください。「たびレジ」への登録情報は、現地日本大使館又は領事館が、渡航先での危機発生時の安否確認等に利用されます。
【外務省渡航登録サービス(たびレジ, 在留届電子届出システム ORRnet)】
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>
- (3) 本プログラムにより派遣される学生は、本学指定の海外旅行保険への加入が義務付けられます。また、派遣先大学等が別途指定する保険への加入を求められる場合があります。
【世界の医療事情(外務省ホームページ)】
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>
【厚生労働省検疫所 FORTH (For Travelers' Health)】
<https://www.forth.go.jp/index.html>
【海外旅行の健康管理 -感染症対策-(広島大学保健管理センターのページ)】
https://health.hiroshima-u.ac.jp/?page_id=72
- (4) その他、海外留学に係る安全管理のため、派遣学生は本学作成の「海外渡航リスク管理マニュアル(学生編)」や、外務省が発行する「海外安全 虎の巻」等に基づく対応が求められます。
【海外渡航リスク管理マニュアル(学生編)】
<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>
【海外安全 虎の巻(外務省発行)(pdf ファイルが開きます)】

<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>

13. 辞退等に係る取り扱いについて

- (1) 派遣学生として選考され、手続きを開始した後は、原則として留学を辞退することは認めません。やむを得ず辞退する場合は速やかにプログラム担当者に連絡しなければなりません。辞退が認められた時点で手配が完了している航空券等のキャンセルに係る費用の実費(渡航のため、個人で手配・購入したものを含む)については、原則として学生の個人負担とします。

14. その他

- (1) 派遣学生は、留学終了後1か月以内に「留学成果報告書」を作成の上、グローバル化推進グループへ提出することが義務付けられます。また、学内又は学外で開催される留学成果報告会等での発表、調査・アンケートへの回答、協定校等からの留学生及び海外留学を希望する学生への支援並びに広報活動等に全面的に協力いただきます。
- (2) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んでください。参加内定後に参加学生および保護者／保証人より同意・誓約書を提出していただきます。
- (3) すべての参加内定者は期日までに、**有効なパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません**。有効なパスポートをお持ちでない方は、すぐに申請・更新手続きをしてください。参加が決定するまでは申請が難しい場合でも、あらかじめ申請に必要な書類を準備しておいてください。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本など役所から取り寄せなければならない書類があるため、実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、通常は申請から受領までに8営業日(土日祝・年末年始を除く)かかり、必ず申請者本人が申請した役所の窓口に取りに行く必要があります。パスポートやビザ(査証)等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。
- (4) 参加者には全てのオリエンテーションと事前講義、事後研修への出席が義務付けられています。自己都合(アルバイトやサークル活動なども含む)によりオリエンテーション、事前講義に欠席した方は参加を取り消す場合があります。
- (5) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡してください。
- (6) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。
- (7) 参加者には緊急対策として全員、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。
- (8) 東南アジア圏(タイ)に参加される方は、**A型肝炎の予防接種**を受けていただきます。後日、証明書もしくは領収書を提出いただきます。

15. 問い合わせ先

国際室国際部グローバル化推進グループ 留学交流担当(学生プラザ2F)

メール:kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

Tel:082-424-5838

16. よくある質問

Q. 教養教育科目の授業登録をせずに、本プログラムに参加することはできますか？

A. いいえ、できません。参加が決まった学生はグローバル化推進グループにて登録手続きを行います(もみじでの登録はできません)。

Q. これまでに START プログラムに参加しましたが、再度 START プログラムも応募できますか？

A. いいえ、START プログラムは一人一回しか参加できません。なお、申請して参加できなかった方は、

再応募可能です。審査結果が後期の審査に影響することはありません。

Q. 本プログラムへの参加にあたり、英語力はどのくらい必要ですか？

A. どのプログラムでも英語または現地公用語で教授される講義や研修がありますし、現地の人々と英語または現地公用語で交流する機会が多くありますので、ある程度の英語力及び英語や現地公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性が求められます。なお、過去の START プログラム参加者の報告書にも、必要な英語力や、語学学習に関するアドバイスが掲載されています。報告書のファイルは、学生プラザ 3F ロビーの留学情報コーナーに派遣大学別に設置していますので、参考にしてください。

Q. 申込書に記入する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？

A. はい。個人旅行や修学旅行、留学、家族との移住など、海外に渡航した経歴はすべて記入してください。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載してください。

Q. 外国籍の学生でも申し込めますか？

A. はい、申し込めます。国籍は問いません。渡航に際しビザ(査証)等の取得が必要な場合、各自で責任を持って申請方法を調べ、渡航に間に合うよう速やかに申請手続きをしてください。ビザ(査証)等の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。ビザ(査証)等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？

A. 原則、パスポート提出期限日以降にキャンセルした場合、返金されません。

Q. このプログラムに参加すると、交換留学やその他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？

A. グローバル化推進グループが担当する留学プログラムについては、原則として、本プログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありません。給付奨学金やプログラム費等の経済支援を伴う短期(1か月未満)のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、それぞれの担当窓口にお問い合わせください。

Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？

A. 個人差もありますしレートや渡航先にもよりますが、目安としては3~5万円程度あれば十分でしょう。派遣先によっては滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と教えてください。

Q. クレジットカード付帯の海外旅行保険など他社の保険を使用できるので、広島大学指定の海外旅行保険に加入しなくてもよいですか。

A. 本プログラム参加学生には、広島大学指定の海外旅行保険への加入を義務付けています。団体での海外渡航では、全員が同じ大学指定の保険に加入することで適切なサポートが可能になります。大学指定の保険に加入していなかった場合、例えばご自身が現地で病院にかかっても一人で対応することは困難です。何かトラブルがあった際に、同じプログラムの参加者全員に影響することになりますので、必ず広島大学指定保険に自己負担で加入いただくことをご了承のうえ、ご参加ください。

Q. 現地研修終了後に受験する TOEIC(R) L&R テストの受験料は自己負担ですか？

A. 現地研修終了後に受験する TOEIC(R) L&R テストの受験料は参加学生の自己負担となりますが、5・6月及び11月に実施される全学一斉 TOEIC L&R IP テスト希望受験(無料)や、授業の一環として受験した TOEIC(R) L&R テストのスコアも利用できます。